

# 京都大学薬学部学修要項

(平成19～24年度入学者適用：薬科学科・薬学科)

(平成17年10月27日教授会承認)

- I** 卒業に要する授業科目及び単位数は、別表第1のとおりとする。
- イ 全学共通科目の必修科目、選択必修科目及び選択科目の各授業科目並びに単位数は、別表第2のとおりとする。
- ロ 学部科目及び本学部で開講する全学共通科目の必修科目及び選択科目等の別、単位数、時間数並びに配当年次は、別表第3のとおりとする。
- II** 全学共通科目の履修及び受験は、別に定めるところによる。
- III** 学部科目の履修及び受験は、次の規定によるものとする。
- イ 学部科目は、別表第3に定める授業科目配当年次別配当順にしたがって履修するものとする。ただし、実習科目は、実習日程表にしたがって履修するものとする。
- ロ 履修については、前期及び後期のそれぞれの指定期日に履修登録をしなければならない。
- ハ 同一時間に行われる授業科目の履修登録は、全学共通科目、学部科目を問わず原則として認められない。
- ニ 履修登録のない授業科目の履修及び受験は、原則として認めない。
- ホ 実習期間中にやむを得ず他の授業科目を履修（受験）しようとする者は、当該実習担当教員の許可を得なければならない。
- ヘ 試験に欠席した者は、速やかに薬学部長あてに理由を付して欠席届を提出しなければならない。この場合、正当な理由がある場合、追試験を許可することがある。なお、欠席届は、あらかじめ当該授業担当者の承認を得てから提出するものとする。
- ト 所定の試験又は追試験に合格しない者が合否発表後1ヶ月以内に受験を申し出た場合は1回に限り再試験を許可することがある。
- チ 学部科目の成績評価は100点満点で行い、60点以上を合格とする。ただし、科目によっては単に合格、不合格とする場合がある。また、再試験での合格点はすべて60点とする。
- リ 受験（学部科目及び全学共通科目）に際して不正行為があった場合、当該年度の全履修授業科目を無効にする等の措置を行う。
- IV** 薬学専門実習を受ける資格は、次の規定によるものとする。
- イ 「全学共通科目」の卒業要件単位（58単位）のうち、50単位以上並びに「学部科目」において、薬科学科は必修科目28単位以上を修得した者、薬学科は必修科目26単位以上を修得した者は、薬学専門実習を受けることができる。
- ロ 前項の規定にかかわらず特別の理由がある場合は、教授会の議を経て薬学専門実習を許可することがある。

- V** 特別実習を受ける資格は、次の規定によるものとする。
- イ 「全学共通科目」の卒業要件単位並びに「学部科目」において、薬科学科は必修科目36単位以上、選択科目16単位以上、薬学専門実習16単位を修得した者、薬学科は必修科目38単位以上、指定科目16単位以上、薬学専門実習16単位を修得した者は、特別実習を受けることができる。
  - ロ 前項の規定にかかわらず特別の理由がある場合は、教授会の議を経て特別実習を許可することができる。
- VI** 特別実習のための分野への配属は、次の規定によるものとする。
- イ 特別実習を受けようとする者は、所定の履修願を提出するものとする。
  - ロ 各分野への配属可能な学生数は、年度毎に教授会において定める。
  - ハ 特別実習のための分野への配属は、配属の前年度までに**V**項の資格を取得した者について、教授会において定める。特別実習は、薬科学科は4月から実施し、薬学科は10月から実施する。
  - ニ 前項の規定にかかわらず特別の理由がある場合は、教授会の議を経て分野への配属を定めることがある。
- VII** 医療実務事前学習の受講資格は、次の規定によるものとする。
- イ 「全学共通科目」の卒業要件単位並びに、「学部科目」において、薬学科の必修科目42単位以上、指定科目20単位以上、薬学専門実習16単位を修得し、かつ特別実習の分野配属をしている者は、医療実務事前学習を受講することができる。
  - ロ 前項の規定にかかわらず特別の理由がある場合は、教授会の議を経て医療実務事前学習の受講を許可することができる。
- VIII** 病院実務実習、薬局実務実習を受ける資格は、次の規定によるものとする。
- イ 医療実務事前学習2単位を修得し、共用試験に合格した者は、病院実務実習、薬局実務実習を受けることができる。
  - ロ 前項の規定にかかわらず特別の理由がある場合は、教授会の議を経て病院実務実習、薬局実務実習を許可することができる。

#### 附 則

- 1 この学修要項は、平成18年4月1日から実施する。

[中間の改正規程の附則は、省略した。]

#### 附 則

- 1 この学修要項は、平成25年4月1日から実施する。

2007～2012年度入学者の  
卒業に必要な単位数

区 分		修得すべき単位数（卒業必要単位数）		計
全 学 共 通 科 目	A群（人文・社会科学系科目）	選択科目 ※1	20単位以上	20単位以上
	B群  （自然科学系科目）	必修科目	10単位	26単位以上
		選択必修科目 ※2	12単位以上	
		選択科目（必修科目及び選択必修科目以外の科目）	4単位以上	
	C群  （外国語科目）	第1外国語（英語） 必修科目 選択科目	8単位以上 （2単位） （6単位以上）	12単位以上
		第2外国語（英語以外の1外国語） 選択科目	4単位以上 （4単位以上）	
計		58単位以上		
学 部 科 目	講 義	必修科目	48単位	90単位以上
		指定科目	30単位以上	
		選択科目	12単位以上	
科 目	実 習	実習科目	16単位	46単位以上
		実務実習	20単位	
		特別実習	10単位	
計		136単位以上		
合 計		194単位以上		

注) 全学共通科目及び学部科目の必修科目、選択必修科目、指定科目及び選択科目等の各授業科目については、それぞれ別に定める。

※1 全学共通科目A群20単位のうち2単位はD群科目を充てることできる。(H20入学者以降)

※2 全学共通科目B群の選択必修科目の卒業必要単位数12単位を超えて修得したときの単位数は、同群選択科目の卒業必要単位数に算入する。

【薬学科：6年制】

2007～2012年度入学者の  
全学共通科目の卒業必要単位数

群	授業科目、必修・選択必修科目の別、単位数その他			
B群	(自然科学系科目)			26単位以上
	区分	科目名	単位数	備考
	必修科目	「薬の世界」入門 *1	2	薬学部開講科目
		健康・生命科学入門 *2	2	同上
		基礎物理化学(熱力学) *3	2	同上
		基礎有機化学Ⅰ *4	2	同上
		基礎有機化学Ⅱ *5	2	同上
	選択必修科目	数学基礎ⅠA *6	2	ⅠA、ⅡAを併せて履修することが望ましい。
		数学基礎ⅡA *6	2	
		数学基礎ⅠB *6	2	ⅠB、ⅡBを併せて履修することが望ましい。
		数学基礎ⅡB *6	2	
		線形代数学A *6	2	
		線形代数学B *6	2	
		物理学基礎論A	2	
		物理学基礎論B	2	
		熱力学	2	
		物理学実験	2	
		基礎化学実験	2	
		生物学実習Ⅲ	2	
		薬用植物学	2	薬学部開講科目
情報基礎 *7		2	同上	
情報基礎演習 *8		2	同上	
選択科目	上記以外の科目			
C群	(外国語科目)			12単位以上
	第1外国語 英語			8単位以上
	必修科目 科学コミュニケーションの基礎と実践(薬・英)A・B *9			2単位
	選択科目			6単位以上
	第2外国語 英語以外の1外国語			4単位以上
	[ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ロシア語、中国語、朝鮮語、アラビア語、日本語(留学生のみ)]			

- 注1) 新入生向け少人数セミナー(ポケット・ゼミ)は卒業に必要な単位数に算入する。  
 2) KUINEPは卒業に必要な単位数に算入する。  
 3) \*1は旧科目名「薬学倫理・概論」  
 4) \*2は旧科目名「薬学生物学」  
 5) \*3は旧科目名「薬学物理化学(化学熱力学)」  
 6) \*4は旧科目名「基礎有機化学A」  
 7) \*5は旧科目名「基礎有機化学B」  
 8) \*6は平成28年度のみ開講、平成29年度以降は不開講  
 9) \*7は旧科目名「基礎情報処理1」  
 10) \*8は旧科目名「基礎情報処理2」または「情報基礎実践」  
 11) \*9は旧科目名「科学英語A・B」

2007～2012年度入学者の薬学部開講科目配当表

区分	授業科目名	ナンバリングコード	単位	必修科目 指定科目 選択科目 の別 (現行)	配 当 年 次													
					1年次		2年次		3年次		4年次		5年次		6年次			
					前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後		
全学共通科目	B群	「薬の世界」入門 *1		2	必修	2												
		健康・生命科学入門 *1		2	必修	2												
		基礎物理化学(熱力学) *1		2	必修		2											
		薬用植物学		2	選必			2										
		基礎有機化学 I *1		2	必修	2												
		基礎有機化学 II *1		2	必修		2											
		情報基礎 *1		2	選必	2												
		情報基礎演習 *1		2	選必	2												
	C群	科学コミュニケーションの基礎と実践(薬・英)A *1		1	必修			2										
科学コミュニケーションの基礎と実践(薬・英)B *1			1	必修				2										
学部専門科目	化学系	有機化学1 *1	UPHA002A011LJ86	2	必修			2										
		有機化学2 *1	UPHA002A012LJ86	2	必修				2									
		医薬品化学 *1	UPHA003A016LJ86	2	指定					2								
		有機化学4 *1	UPHA003A014LJ86	2	指定						2							
		有機化学5 *1	UPHA003A015LJ86	2	選択					2								
		天然物薬学1(天然物化学)	UPHA002A006LJ86	2	★			2										
		天然物薬学2(薬用資源学)	UPHA002A007LJ86	2	指定				2									
		天然物薬学3(生薬学)	UPHA003A008LJ86	2	★					2								
		創薬有機化学エクササイズ1*1*7	UPHA002A017SJ86	2	選択					2								
		創薬有機化学エクササイズ2*1	UPHA003A018SJ86	2	選択						2							
	物理系	物理化学1(量子化学)	UPHA002A101LJ86	2	必修			2										
		物理化学2(電気化学・界面化学)	UPHA002A102LJ86	2	必修			2										
		物理化学3(構造化学)	UPHA002A103LJ86	2	選択				2									
		物理化学4(生物物理化学)	UPHA003A104LJ86	2	選択					2								
		分析化学1(薬品分析化学)	UPHA002A106LJ86	2	必修			2										
		分析化学2(放射化学)	UPHA002A107LJ86	2	必修				2									
		分析化学3(分光化学)	UPHA002A108LJ86	2	選択				2									
		分析化学4(臨床化学)	UPHA003A109LJ86	2	指定					2								
		創薬物理化学エクササイズ1	UPHA002A110LJ86	2	選択			2										
		創薬物理化学エクササイズ2	UPHA002A111LJ86	2	選択				2									
	生物系	生物化学1(物質生化学)	UPHA002A201LJ86	2	必修				2									
		生物化学2(代謝生化学)	UPHA002A202LJ86	2	必修			2										
		生物化学3(分子生物学) *1	UPHA002A214LJ86	2	必修				2									
		生物化学4(応用生物分子科学) *1	UPHA003A215LJ86	2	指定					2								
		生物化学5(細胞生物学)	UPHA003A205LJ86	2	選択						2							
		生物化学6(生理化学)	UPHA003A206LJ86	2	選択							2						
		感染防御学1*1	UPHA003A216LJ86	2	必修					2								
		感染防御学2*1	UPHA003A217LJ86	2	指定							2						
		衛生薬学1(健康化学)	UPHA002A212LJ86	2	必修				2									
		衛生薬学2(環境衛生学)	UPHA003A213LJ86	2	指定						2							

2007~2012年度入学者の薬学部開講科目配当表

区分	授業科目名	ナンバリング コード	単位	必修科目 指定科目 選択科目 の別 (現行)	配 当 年 次												
					1年次		2年次		3年次		4年次		5年次		6年次		
					前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	
薬学部専門科目	生理学1(解剖生理学)	UPHA001A301LJ86	2	必修		2											
	生理学2(分子生理学)	UPHA002A302LJ86	2	必修			2										
	生理学3(病態生理学)	UPHA002A303LJ86	2	必修				2									
	生理学4(病態ゲノム学)	UPHA003A304LJ86	2	指定					2								
	薬理学1(総論・末梢薬理)	UPHA002A305LJ86	2	必修					2								
	薬理学2(循環器薬理)	UPHA003A306LJ86	2	必修						2							
	薬理学3(中枢神経薬理)	UPHA003A307LJ86	2	必修							2						
	薬物治療学1	UPHA003A308LJ86	2	指定								2					
	薬物治療学2 *3	UPHA003A309LJ86	2	指定									2				
	薬剤学1(溶液製剤論)	UPHA002A310LJ86	2	必修										2			
	薬剤学2(固形製剤論)	UPHA003A311LJ86	2	必修											2		
	薬剤学3(薬物動態学)	UPHA003A312LJ86	2	必修												2	
	医療薬剤学1	UPHA003A313LJ86	2	必修												2	
	医療薬剤学2	UPHA003A314LJ86	2	指定												2	
	薬局方・薬事関連法規	UPHA003A315LJ86	2	必修												2	
	医療薬学ワークショップ	UPHA124B351SJ86	2	指定									○	○	○	○	○
	医療薬学実験技術	UPHA124B352PJ86	2	指定										○	○	○	○
	学術情報論	UPHA124B353SJ86	2	指定										○	○	○	○
	医療実務事前学習	UPHA124B354PJ86	2	必修										○			
	臨床薬学総論	UPHA124B355SJ86	2	必修													○
	地域医療薬学1	UPHA122B309LJ86	2	指定							2						
	地域医療薬学2 *4	UPHA123B310LJ86	2	指定											2		
	先端医療SGD演習 *1 *5	UPHA121B307SJ86	2	指定	2												
	医薬品開発プロジェクト演習 I	UPHA003A404SJ86	1	選択					集中								
	医薬品開発プロジェクト演習 II	UPHA003A405SJ86	1	選択									集中				
	統合型薬学演習 *2	UPHA001A406SJ86	1	選択	集中					集中							
	医療倫理実習 *2	UPHA001A407SJ86	1	指定	集中							集中					
	臨床疾病論A *6	UPHA002C318LJ86	1	選択				1									
	臨床疾病論B *6	UPHA002C319LJ86	1	選択					1								
	臨床疾病論C *6	UPHA002C320LJ86	1	選択						1							
	臨床疾病論D *6	UPHA002C321LJ86	1	選択							1						
	臨床疾病論E *6	UPHA002C322LJ86	1	選択								1					
	臨床疾病論F *6	UPHA002C323LJ86	1	選択									1				
	臨床疾病論G *6	UPHA002C324LJ86	1	選択										1			
	情報系	基礎バイオインフォマティクス	UPHA003A402LJ86	2	指定										2		
	実専門	薬学専門実習1	UPHA003A901PJ86	4	必修					○							
		薬学専門実習2	UPHA003A902PJ86	4	必修					○							
		薬学専門実習3	UPHA003A905PJ86	4	必修						○						
		薬学専門実習4	UPHA003A906PJ86	4	必修							○					
		病院実務実習	UPHA124B901PJ86	10	必修									○	○		
薬局実務実習		UPHA124B902PJ86	10	必修									○	○			
特別実習		UPHA124X001PJ86	10	必修										○	○	○	

注1) 「配当年次」欄に掲げた数字は、講義科目の15週の毎週授業時数である。

- 2) 「配当年次」欄の「○」は、実習科目の配当年次である。
- 3) ★印: 2010年度以前入学者は選択、2011年度以降入学者は指定
- 4) \*1印は科目名変更されている。次頁新旧対照表を参照の事。
- 5) \*2印 2学年に渡る科目は最終学年で登録をおこなう。
- 6) \*3印「薬物治療学2」2017以降不開講
- 7) \*4印「地域医療薬学2」2018開講
- 8) \*5印「先端医療SGD演習」2018以降不開講
- 9) \*6印「臨床疾病論A~G」2018新規開講
- 10) \*7印「創薬有機化学エクササイズ1」2019以降不開講
- 11) 「バイオサイエンス統計基礎」は2015廃止
- 12) 「生物化学7」「地域医療薬学」「医薬品開発学」は2016廃止

新科目名	旧科目名	変更年度
地域医療薬学	医療薬学チュートリアル演習2	2009
医薬品開発学	応用バイオインフォマティクス	2009
先端医療SGD演習	先端医療SGD演習1	2010
情報基礎	基礎情報処理1	2013
情報基礎実践	基礎情報処理2	2013
有機化学1	有機化学1(有機合成化学)	2013
有機化学2	有機化学2(生物有機化学)	2013
有機化学3	有機化学3(創薬化学)	2013
有機化学4	有機化学4(精密合成化学)	2013
有機化学5	有機化学5(生体機能化学)	2013
生物化学3(分子生物学)	生物化学3(基礎遺伝子学)	2013
生物化学4(応用生物分子科学)	生物化学4(応用遺伝子学)	2013
基礎物理化学(熱力学)	薬学物理化学(化学熱力学)	2015
基礎有機化学Ⅰ	基礎有機化学A	2015
基礎有機化学Ⅱ	基礎有機化学B	2015
「薬の世界」入門	薬学倫理・概論	2016
健康・生命科学入門	薬学生物学	2016
情報基礎演習	情報基礎実践	2016
医薬品化学	有機化学3	2016
創薬有機化学エクササイズ1	創薬有機化学エクササイズ	2016
創薬有機化学エクササイズ2	医薬品化学・新薬論	2016
感染防御学1	微生物学1(細菌学)	2016
感染防御学2	微生物学2(ウイルス学)	2016
科学コミュニケーションの基礎と実践(薬・英)A	科学英語A	2017
科学コミュニケーションの基礎と実践(薬・英)B	科学英語B	2017